



令和4年度

学 校 要 覧



校 歌

作詞 松井正八
作曲 中沢恒夫
編曲 宮崎謙一

朝日に映えて いや高き
子持の峰を 東に
西に浅間の 山はるか
仰ぐ瞳の 清く澄み
若き生命の 火と燃ゆる
高中 高中 我等が母校

古木の緑 いや深き
城跡いよよ 静まりぬ
三国の街道の 遠くして
偲ぶ歴史の 長き郷土
若き魂 栄えあれ
高中 高中 我等が母校

鮎おどる川 いや清き
盆地いろどる 黄金の穂
煙草の実り 豊かなり
学ぶ同胞 信義もて
若き心を 結びゆく
高中 高中 我等が母校

高山村立高山中学校

〒377-0702 群馬県吾妻郡高山村大字中山3750番地 1

TEL 0279-63-2002 FAX 0279-63-2950

E-mail takayama-jhs@takayama.ed.jp

URL <http://jhs.takayama.ed.jp/>

I 学校の概要

1 位置

北緯36度37分37.606秒

東経138度56分38.847秒

標高552.14m

2 沿革

昭和22年4月19日 開校 高山村国民学校校舎を充当して開校式を行う
昭和31年5月29日 体育館新築
昭和35年5月31日 特別教室4教室新築
昭和36年11月24日 産業教室新築
昭和43年4月26日 県教育委員会より学力向上指定地区に指定される(43-44年)
昭和43年8月5日 校庭拡張工事並びにプール建設工事竣工
昭和45年4月9日 村営給食センター竣工により給食調理室閉鎖
昭和45年10月3日 武道館新築
昭和48年11月9日 第12回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会第9分科会場として公開授業を行う
昭和49年10月4日 校庭に夜間照明施設完成(6基18灯)
昭和50年4月 教育委員会より教育機器の研究を指定される(50-51年度)
昭和52年4月 県教育委員会より同和教育推進校に指定される(52年度)
昭和54年11月21日 新校舎新築落成式を行う・11月24日 新校舎移転・授業開始
昭和55年8月12日 50mプール完成
昭和56年4月5日 新体育館(武道館)新築落成式を行う・4月 文部省指定格技推進校(56-58年度)
昭和57年8月 体育教室兼女子陸上部部室設置
昭和59年4月 第三次学力向上対策地区指定(59-60年度)・11月 全国保健体育優良校全国表彰を受ける
昭和60年8月 屋外便所新築
昭和61年10月 県道徳教育実践講座会場校として道徳の公開授業を行う
昭和62年8月 NHKラジオ体操会場となる
昭和63年7月 屋根の補修工事
平成元年7月 女子バレーボール・バスケットボール部部室設置・村制施行百周年記念諸行事参加
平成2年4月 県教育委員会より学校安全教育実践推進校に指定される(2-3年度)
平成3年11月 コンピュータ室設置・11月6日 学校安全教育実践推進校の発表会
平成4年8月 集いの広場改修工事
平成5年10月22日 第32回関東甲信越地区技術・家庭科研究大会第2分科会場として公開授業を行う
平成6年6月17日 プール全面塗装
平成7年3月 校庭全面改修工事(グリーンダスト)
平成7年4月 文部省より同和教育研究校に指定される(7-8年度)
平成8年10月18日 文部省同和教育研究指定校の発表会を行う
平成8年12月17日 優良PTA県教育委員会表彰(団体)を受ける
平成9年2月19日 第33回全国花いっぱいコンクール(優良賞)を受ける
平成10年4月 県社会福祉協議会より福祉協力校の指定を受ける
平成12年4月 ボランティア等実践研究指定
平成13年4月 地域人材を活用した授業実践
平成15年4月 文部科学省指定学力向上フロンティアスクール
平成15年9月 屋外便所改築
平成16年11月19日 文部科学省指定学力向上フロンティアスクール発表会
平成17年4月 評価の信頼性・客観性の確立に関する調査研究委託事業
平成18年8月 校舎内給水管改修工事
平成19年7月 木工・金工室改修工事
平成20年11月 第1回群馬銀行環境財団教育賞(奨励賞)を受ける
平成21年10月 第2回群馬銀行環境財団教育賞(特別賞)を受ける
平成22年2月 武道館耐震化工事
平成22年8月 北校舎、体育館、武道館の耐震化工事
平成22年10月 特色ある教育活動により群馬県教育委員会より表彰
平成23年10月 プール解体工事
平成24年2月 特色ある教育活動により日教弘教育賞(奨励賞)受賞
平成25年4月 文部科学省より道徳教育総合支援事業の実践推進校の指定を受ける(25-26年度)
平成26年11月14日 文部省委託事業 道徳教育総合支援事業の研究発表会を行う
平成27年1月16日 優良PTA県教育委員会表彰(団体)を受ける
平成27年1月20日 駐輪場屋根に教育用太陽光発電設備を設置
平成27年4月10日 オーストラリアよりトーマス・ハッサール校生徒(16名)が初来校、交流行事を実施
平成27年11月2日 道徳教育への取組により日教弘教育賞(奨励賞)受賞
平成28年10月14日 群馬県教育委員会委託 人権教育研究指定校事業の地区別人権教育研究協議会を行う
平成29年4月13日 オーストラリアよりトーマス・ハッサール校生徒(14名)が来校、交流行事を実施
平成29年10月 道徳教育への取組により日教弘教育賞(奨励賞)受賞
平成30年4月 群馬県教育委員会より「英語4技能スキルアップ事業」実践校の指定を受ける(3ヶ年)
平成30年11月 第67回群馬県へき地教育研究大会を行う。
平成31年4月 文部科学省より「英語教育改善プラン推進事業」研修協力校の指定を受ける(1ヶ年)
平成31年4月19日 オーストラリアよりトーマス・ハッサール校生徒(10名)が来校、交流行事を実施
令和元年5月1日 『令和』に改元する *普通学級4クラスのエアコン設置
令和2年11月 「英語4技能スキルアップ事業」の発表を行う(Webによる動画公開)
令和3年4月 群馬県教育委員会より「ICT活用促進プロジェクト」実践校の指定を受ける(1ヶ年)
令和4年4月 「ICT活用促進プロジェクト」実践校の指定を継続する(1ヶ年)

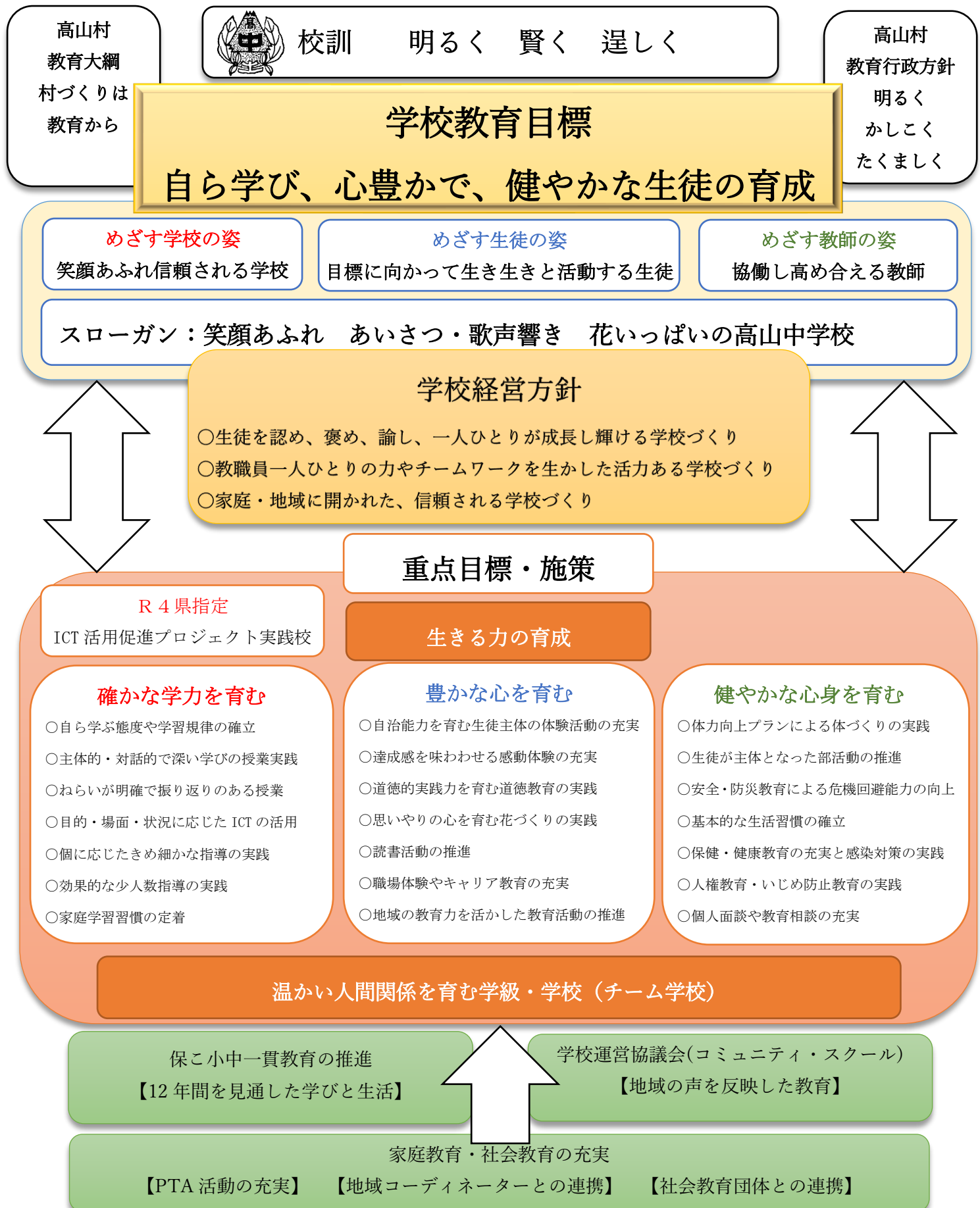
高山村中学生 海外派遣事業 (8月実施)

平成12年 第1回(3年生)
平成13年 第2回(3年生)
平成14年 第3回(2.3年生)
平成15年 第4回(2年生)
平成16年 第5回(2年生)
平成17年 第6回(2年生)
平成18年 第7回(2年生)
平成19年 第8回(2年生)
平成20年 第9回(2年生)
平成21年 第10回(2年生)
平成22年 第11回(2年生)
平成23年 第12回(2年生)
平成24年 第13回(2年生)
平成25年 第14回(2年生)
平成26年 第15回(2年生)
平成27年 第16回(2年生)
平成28年 第17回(2年生)
平成29年 第18回(2年生)
平成30年 第19回(2年生)
平成31年 第20回(2年生)
令和元年 第21回(2年生)
令和2年 中止
令和3年 中止

Ⅱ 学校経営計画

1 経営の基本的事項

令和4年度 高山村立高山中学校グランドデザイン



2 学校経営方針

- (1) 教職員・保護者・地域住民の協力体制と信頼関係を基盤として、学校の教育力の向上に努め、活力があり地域に信頼される学校づくりを推進する。
- (2) 適正な教育課程の編成・実施・評価を行い、新学習指導要領のもと「生きる力」（確かな学力、豊かな人間性、健康な体）を身に付けた生徒の育成を図る。
- (3) 郷土を愛する心を育てるとともに、主体的に社会の形成に参画することができる生徒の育成を図る。

3 本年度の努力点

(1) 確かな学力の育成と教師の指導力の向上

- ① チャイム前着席、始業時の挨拶、授業中の返事を徹底し、規律やルールを大切にすることを育てる。
- ② 自ら学ぶ態度の育成や学習習慣を養うために、クラスで協働した学びと適切な評価の構築を図る。
- ③ 「ねらい」を明確にし、「振り返り」による授業を確立し、生徒の学びを保証する授業の実践を行う。
- ④ ICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学び一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
- ⑤ 生徒一人一人の個に応じたきめ細かな指導を行い基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着に努める。
- ⑥ 特配教員やマイタウンティーチャーによる少人数やTT指導により英語・数学の基礎学力の向上を図る。
- ⑦ 一人一研究授業と授業公開等の実践や教員の協働による授業づくりを通して、授業力の向上と授業改善を行う。
- ⑧ 模検や英検等に積極的に取り組むなど、何事にも積極的にチャレンジする態度を育てる。

(2) 豊かな人間性・社会性の育成

- ① 生徒の自主性・主体性を生かした取組を積極的に行い、生徒の自治的能力の育成を図る。
- ② 学校行事、生徒会活動等による感動体験や成功体験を積み重ねることにより達成感を味わわせる。
- ③ 道徳教育の充実を図り、道徳的実践力の育成に努める。
- ④ 全校での花づくり活動を通して、生命を尊重する態度や思いやりの心を育てる。
- ⑤ 図書室や学級図書を利用した時間を充実させ、読書を通して語彙を豊かにするとともに言語感覚を養う。
- ⑥ 将来の社会的・職業的自立を見据え、職場体験などを充実させ計画的・系統的にキャリア教育を進める。
- ⑦ 自己の適性を知り、生き方を考え、将来の目標に向かって主体的に進路選択ができる能力・態度を育成する。
- ⑧ 職場体験や野外活動など地域の事業所・公共施設や自然を活かした体験活動や人材活用を通して郷土を愛する心を育成する。

(3) 健やかな心と望ましい集団の育成

- ① 全教職員の共通理解に基づく共通実践による一枚岩となった積極的な生徒指導を展開する。
- ② 身だしなみ・掃除・挨拶・時間を守るなど集団の一員として気持ちよく生活できる態度を養う。
- ③ 教師と生徒、生徒と生徒の信頼関係を基盤に、けじめのある生活態度の育成や規範意識の向上を図る。
- ④ いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止に組織的に取り組む。生徒会主体の啓発活動や体験活動を積極的支援するとともに学校・家庭・地域が連携していじめの未然防止と早期発見・早期解決を図る。
- ⑤ 問題行動に対しては迅速かつ誠実に対応し、組織的に対処し早期解決をめざす。
- ⑥ スクールカウンセラーによる個人面談や教育相談の充実を図る。

(4) 健やかな体の育成と健康教育の充実

- ① 体力向上プランに積極的に取り組み、生徒の体力向上に努める。
- ② 部活動を通して体力や競技力の向上を図るとともに、集団の一員としての自覚や連帯感、自律心を培う。
- ③ 健康な生活を営むために、保健指導・保健教育の充実や新しい生活様式に準じた感染対策の徹底を図る。

(5) 信頼される学校づくりの推進

- ① 教職員のキャリア段階を踏まえた自己啓発や職能成長を図り、互いに高め合う職場づくりに努める。
- ② 教職員の適正な勤務時間を遵守し、個々のワークライフバランスを健全化し、明るい職場作りを推進する。
- ③ 地域の行事や要請に応え、互いに協働した取組の推進や、生徒の活動を積極的に発信することに努める。

(6) 安全・安心な学校づくりの推進

- ① 校地・校舎の安全点検の徹底と、通学路の点検及び自転車の整備点検を行い安全確保に努める。
- ② 交通安全教室や通学路での自転車の安全指導を実施し、安全な登下校の徹底を図る。
- ③ 不審者侵入や非常・自然災害など緊急事態に備え、訓練等を通して対応の改善を図る。

(7) 保・こ・小・中の連携の充実

- ① 一貫教育に向けて具体的な取組（交流授業、行事などの交流等）を模索するとともに、12年間を見通した教育課程の編成を行う。また、村内教職員研修会により教職員の連携を図る。
- ② 英語科、通級教室の小・中学校兼務発令により、小中の連携を充実させ、中学校へのスムーズな移行を図る。
- ③ 「たかやま 学びと生活のやくそく」を足がかりに、「学び」と「生活」の系統的・計画的に取り組む。

(8) 学校・家庭・地域との連携

- ① 学校だより等の諸通信の発行や村の広報への掲載、また、HPを充実させ、学校の様子を積極的に発信する。
- ② 学校行事や授業参観、懇談会、講演会など、多数の保護者が参加できるように日程や内容の見直しを行う。
- ③ 学校運営協議会や学校評価を活用し、学校課題の点検と改善を図り、地域とともにある学校を推進する。

Ⅲ 校内研修

研究主題 「主体的に学ぶ生徒の育成」

Ⅳ 教科等年間授業時数及び年間授業日数

1 教科等年間授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道德	特活	総合	総時数
1 年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2 年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3 年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

2 年間授業日数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1・2 年	16	19	22	15	5	20	19	20	17	16	19	18	206
3 年	16	19	22	15	5	20	19	20	17	16	19	9	197

X 年間行事

さわやかあいさつ運動（毎月1回）

月	主 な 行 事 予 定
4 月	始業式, 入学式, 身体測定, 生徒会オリエンテーション, 交通安全教室, 避難訓練, 授業参観・学年懇談会 部活懇談会, 吾妻郡中学校春季大会, 家庭訪問
5 月	吾妻郡中学校春季大会(陸上), 高原学校(2 学年), 生徒総会, 移動音楽教室
6 月	校内マラソン大会, 野外学習(1 学年), 修学旅行(3 学年), 群馬県中学校春季大会, 期末テスト, 薬物乱用防止教室
7 月	郡総体壮行会, 第1回学校保健委員会, 吾妻郡中学校総合体育大会, 校内少年の主張大会, 1 学期終業式 県総体壮行会(全校登校日), 群馬県中学校総合体育大会, 三者面談(3 学年)
8 月	高山村中学生海外派遣事業(オーストラリア シドニー: 2 学年), P T A 奉仕作業, 生徒会資源回収 少年の主張吾妻地区大会, 2 学期始業式
9 月	校内体育大会, 吾妻郡中学校新人大会, 指導主事計画訪問, 生徒会本部役員選挙, 芸術の日 吾妻郡駅伝大会壮行会, 吾妻郡英語暗唱弁論大会
10月	職場体験学習(2 学年), 吾妻郡中学校駅伝競走大会, 群馬県中学校新人大会, 校内文化祭, I C T 公開授業
11月	授業公開日・思春期講演会, 学年懇談会, 進路説明会, 三者面談(3 学年), 期末テスト
12月	総合防災訓練, 人権週間, 第2回学校保健委員会, 郡生徒会情報交換会, 2 学期終業式
1 月	3 学期始業式, 校内書き初め大会, スキー教室(1・2 学年), 後援会本部役員会, 私立高校入学試験 授業参観, キャリア講演会, P T A 総会, 後援会理事会
2 月	公立高校前期選抜, 入学説明会(小学校6 年対象), 期末テスト
3 月	公立高校後期選抜, 3 年生を送る会, 卒業式, 離退任式, 修了式